

食料・農業・農村政策審議会家畜衛生部会
第58回家きん疾病小委員会概要

1. 開催日 平成28年12月20日（火）
2. 開催方法 持ち回り開催
3. 委員（50音順、敬称略）
臨時委員：伊藤 壽啓、筒井 俊之、中島 一敏 眞鍋 昇
専門委員：西藤 岳彦、白田 一敏、高瀬 公三、 矢野 小夜子、
米田 久美子
4. 議題
宮崎県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認について
5. 概要
 - (1) 12月19日に確認された事例の早期封じ込め及びまん延防止を図ること。
 - (2) 11月30日に開催された本小委員会において確認された事項及びこれを踏まえた対応に加え、以下の防疫対策を徹底すること。
 - 1 今シーズンは、野鳥等においても、全国的に本病ウイルスが検出されており、引き続き、いつでもにおいても、家きんで発生するおそれがあることから、家きん飼養者にとっては、本病のまん延を防止するため、他の家きん飼養農場への不要不急の出入りは控えること。
 - 2 万一、発生が確認された場合には、迅速かつ的確な初動対応を徹底し、特に家きん飼養農場が密集する地域では、迅速な殺処分、発生農場周辺の通行の制限又は遮断、消毒ポイントの設置と当該ポイントにおける関係車両の厳重な消毒の徹底等により、まん延防止対策に万全を期すこと。